

琵琶湖海区漁業調整委員会
令和4年(2022年)9月27日
滋賀県水産試験場

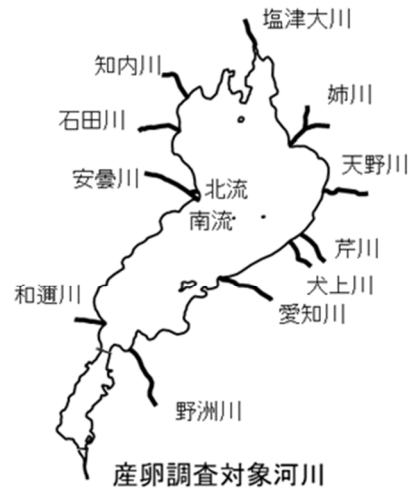
アユ資源の状況について

産卵調査結果

- ・毎年8月下旬から2週間ごとに県内11河川を対象に産卵調査を実施している。
本年の2次調査までの合計産卵数は21.8億粒となっている(下図)。

1. 調査河川の水理と親魚の状況

河川名	水温(°C)	流量 (立方メートル/秒)	河川水量	親魚状況
安曇川北流	26.0	1.18	並	少ない
安曇川南流	25.0	3.17	やや少ない	やや少ない
石田川	25.5	0.73	やや少ない	並
知内川	24.0	1.23	並	多い
塩津大川	24.5	0.63	並	並
姉川	23.9	2.49	やや少ない	やや多い
天野川	26.5	1.70	やや少ない	やや少ない
芹川	25.4	0.92	やや少ない	少ない
犬上川	24.3	0.93	やや少ない	少ない
愛知川	24.5	4.37	並	少ない
野洲川	26.5	11.71	やや多い	非常に少ない
和邇川	24.4	0.31	やや少ない	少ない



2. 調査河川ごとの有効産卵数*

河川名	(単位:億粒)						計**
	第1次調査 8月29日~8月31日	第2次調査 9月12日~9月15日	第3次調査	第4次調査	第5次調査	第6次調査	
安曇川北流	0.0	0.0					0.0
安曇川南流	0.0***	0.1					0.1
石田川	0.0***	1.1					1.1
知内川	1.0	12.9					13.9
塩津大川	0.0***	0.9					0.9
姉川	2.8	1.6					4.4
天野川	0.0	0.0***					0.0
芹川	0.0	0.0					0.0
犬上川	0.0	1.1					1.1
愛知川	0.0	0.1					0.1
野洲川	0.0	0.0					0.0
和邇川	0.0	0.0					0.0
計**	3.8	18.0					21.8

* 有効産卵数:総産卵数から死卵数を除いた値。***単位未満の産卵がありました。

** 数値は表示単位未満を四捨五入しており、合計と内訳の計が一致しないことがあります。

3. 有効産卵数の年別比較

年	(単位:億粒)							計**
	第1次調査	第2次調査	第3次調査	第4次調査	第5次調査	第6次調査	第7次調査	
H24	0.0	0.8	1.2	4.8	0.2	0.0		7.0
H25	10.3	32.2	2.5	0.0	0.0			45.1
H26	0.6	36.6	9.2	24.0	0.2			70.6
H27	0.0	79.3	15.4	2.1	0.2	0.0		97.1
H28	0.0	6.4	170.7	36.7	0.0	0.0		213.8
H29	0.0	0.1	2.4	0.2	-	0.0		2.7
H30	0.1	8.4	3.8	0.2	0.1	0.2	0.0	12.8
R1	0.0	13.1	25.7	11.7	3.1	0.0		53.6
R2	0.0	12.4	28.9	4.7	1.7	0.0		47.8
R3	2.7	136.2	12.4	1.8	2.5	0.6		156.2
平年値*	2.3	51.6	15.7	7.4	1.3	0.2		78.4
R4	3.8	18.0						21.8

* 平年値:過去10年のうち、合計産卵数が最大となったH28年、親魚の成長不良により最小となったH29年、肥満度低下により産卵が激減したH24年および過小評価と判断されたH30年の値を除く平均値。

** 数値は表示単位未満を四捨五入しており、合計と内容の計が一致しないことがあります。